

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

【調査対象】

令和7年度 帯広市立南町中学校 第2学年

【実施日】

令和7年4月～7月

【結果と考察】

1 体格調査より

○身長は、男女ともに全国の平均に比べ高い傾向にある。

体重は、男女ともに全国の平均に比べ低い傾向にある。

		全国	北海道	南町中(全国比較)
①平均身長	男子	50.0	51.4	高い
	女子	50.0	50.6	高い
②平均体重	男子	50.0	51.9	低い
	女子	50.0	51.1	低い

2 実技集計より

2男子	握力	上体起	長座前	反復	20mｼﾞｯﾌﾟ	50m	立幅	ハンド	合計
全国	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
北海道	50.9	49.2	48.6	48.6	48.6	48.1	49.5	49.7	49.0
南町(全国比較)	低い	低い	低い	低い	高い	高い	高い	高い	高い

2女子	握力	上体起	長座前	反復	20mｼﾞｯﾌﾟ	50m	立幅	ハンド	合計
全国	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
北海道	50.0	48.6	48.7	48.3	48.1	47.9	48.7	49.8	48.3
南町(全国比較)	低い	同等	高い	低い	高い	高い	高い	高い	高い

●男女とも「50m」「立ち幅跳び」「20m シャトルラン」「ハンドボール投げ」において、全国・北海道平均を上回っている。

●男子では4種目全国・北海道平均を上回る結果となった。

●女子では5種目全国・北海道平均を上回る結果となった。

▲男女とも「握力」「反復横跳び」において、全国・北海道平均を下回っていることが課題として見られる。

3 生徒質問紙集計より

【男子・女子共通】

○全国平均値より高かった項目

「運動やスポーツが好き」

「運動やスポーツへの様々な関わりについて興味関心がある」

「中学校卒業後も、自主的に運動やスポーツをする時間をもちたい」

「毎日8時間以上睡眠をとっている割合」

「保健体育の授業で、進んで学習に参加している」

「友達と助けあったり、教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」することがある」

4 分析と今後の対策

分析 実技調査の結果については、項目ごとの上がり下がりがありましたが、南町中学校としては全体的に昨年度の結果から上昇傾向にあります。

実技調査や運動習慣等調査の結果向上につながった要因として以下のような点が考えられます。

- ・ 一人一台端末を活用した学習や対話的な学習、振り返りを重視した授業改善に取り組んだこと
- ・ 体育祭の目的（行事を通して運動を愛好し、心身ともに明るく豊かな態度を身につける）を意識して、練習や準備に取り組んだこと
- ・ 学習単元の成果の場としてスポーツ大会に取り組んだこと
- ・ 昼休みの体育館開放で運動する機会を設けたこと
- ・ 教育活動の一環であることを踏まえた人間形成の場として部活動に取り組んだこと

対策 実技調査の数値が全国より低かった「握力」「反復横跳び」について以下のような対策を講じていきます。

- ・ 毎時間に取り組んでいる「南中体操」をより一層充実させていきます。
- ・ 1時間あたりの運動量の確保に努めていきます。